# キャンベル線図の手順

CHA の信号のキャンベル線図を描く操作手順を説明する。

詳細な設定のアプリケーションは取説を参照願います。

手順の流れ

次数分析を行う。

回転スケジュール機能を使い、次数分析データをブロックメモリにオートストアする。

のデータを使いキャンベル線図を表示する。

#### (1) 回転速度を表示し、次数分析を画面に表示する。

定比トラッキング分析の手順書を参考に、各種設定ウインドウの操作に慣れてください。

次数分析条件を設定する

Option Rev.TRACKING SETUP MEU TRACK COND を選択し、ウインドゥを開く。

Option Rev.TRACKING Mon Jan 10 10:59:1998								
CONTROL	SET UP	MEM TO	DISP	SMOOTH		CAMBELL	RETURN	
	MENU	TRCK	KIND					
Option	Rev.TRACKING	G SETUP M	EU		Mon	Jan 10 10	:59:1998	

							. 59. 1990
TRACK	TRACK	ORDER	FREQ	ANALOG	COLOR	LINE	RETURN
COND	DISP	SET	SET	& EXT			

下記ウインドウの設定は測定範囲 500~6000 rpm 回転上昇の測定で必要な設定例を示す。



(注1) DELTA 設定が0の時は測定間隔は TRACK LINEの rpm になります。

(注2) Cmos メモリー (オプション)をつけていないときは 最大データ数は max200 になります。

次数比分析を行う。

Option Rev.TRACKING CONTROL ORDERANALYSISを選択する。

Option	Rev.TRACKING	G CONTROL			Mon	Jan 10 10	:59:1998
TRACK	TRACK	Rev.DISP	ORDER	SCHEDULE	AUTO		RETURN
MODE	ON	ON	ANALYSIS		MAMORY		

START スイッチを押すと画面が次数表示に変わります。



(2)オートメモリを実行する。

オートメモリ 0n する

Option Rev.TRACKING CONTROL AUTO MAMORYを選択する。

Option	Rev.TRACKING	G CONTROL			Mon	Jan 10 10:	:59:1998
TRACK	TRACK	Rev.DISP	ORDER	SCHEDULE	AUTO		RETURN
MODE	ON	ON	ANALYSIS		MAMORY		
			•		<b>A</b>		

AUTO MEMORY を on すると chA、B のスペクトルが 2 画面で表示される。

chA SPECT ATvチを押し、chA の次数分析を1画面で表示する。

│PAUSE│スイッチを押しポーズ状態(ランプ点灯)にする。

MEMORY 部の ADRESS スイッチをおしてブロック NO.1 にする。

START スイッチを押し、回転を測定上限回転まで、ゆっくり上昇させる。 (測定終了すると自動停止する) (3)キャンベル線図のY軸スケールを設定する

キャンベル線図の円は、次数分析表示画面のY軸スケールの上限を100%と規定しています。

MEMORY 部の ADRESS スイッチをおしてブロック NO.1 にする。

MEMORY 部の | RECALL | スイッチを押し、ブロック No.1 のデータを画面に表示する。

Y LOG/LIN Zイッチ押し、Y軸をLIN(Vr)表示する。

Y軸スケールの上限と、下限=0を設定する。



FRAME DEFINEDを押し、Y軸スケールを確定する。

DEFAULT	FRAME	KIND	AUTO	FRAME	KIND	RETURN
	DEFINED	DEFINED		SET	SET	

(4)キャンベル表示のX軸スケールを設定する。

Option Rev.TRACKING SETUP MEU TRACK DISP を選択しウインドゥを開く。

Option Re	ev.TRACKING				Mon	Jan 10 10	:59:1998
CONTROL	SET UP	MEM TO	DISP	SMOOTH		CAMBELL	RETURN
	MENU	TRCK	KIND				

Option Rev.TRACKING SETUP MEU Mon Jan 10 10:59:1998							:59:1998
TRACK	TRACK	ORDER	FREQ	ANALOG	COLOR	LINE	RETURN
COND	DISP	SET	SET	& EXT			





### (5)キャンベル線図を描画する条件を設定する。

Option Rev.TRACKING SETUP MEU TRACK DISPを選択しウインドゥを開く。

Option Rev.TRACKING Mon Jan 10 10:59:								
CONTROL	SET UP	MEM TO	DISP	SMOOTH		CAMBELL	RETURN	
	MENU	TRCK	KIND					
						<b></b>		
Option R	ev.TRACKING	G CANBELL			Mon	Jan 10 10	:59:1998	
DISP	DISPLAY						RETURN	
	PARAMET							

## ウインドウが開く



#### (6)キャンベル線図の表示をする

Option Rev.TRACKING CANBELL DISPをonする。

Option Rev.TRACKING CANBELL Mon Jan 10 10:59:1998							:59:1998
DISP	DISPLAY						RETURN
	PARAMET						

キャンベル線図が表示される。

- (7)指数化平均データをオートストアするには。
  - (2 )項の START スイッチを押す前に指数化平均機能を on する。
    指数化平均の実行をする場合は

OPTION を抜けて(RETURN を何度か押す)

ANARYSIS AVERAGE PWR SP EXP を選択する。



EXP、 NUM/TIME を on (点灯)する。 ( on になっているか確認する )
 SET を押すとウイント・ウが開くので、テンキーで平均回数を設定し、 ENTER スイッチを押す
 AVG スイッチを押す。(ランプ 点灯 )

(8)次数分析データ(定比次数)の代わりに定幅次数分析(周波数分析データ)でキャンベル線図を描くには。 (2 - )項の操作の代わりに、周波数分析を選択する。

Rev.TRACKING	G CONTROL			Mon	Jan 10 10	:59:1998
TRACK	Rev.DISP	ORDER	SCHEDULE	AUTO		RETURN
ON	ON	ANALYSIS		MAMORY		
			ANARYSIS	5		
		を押して	解除する			
	Rev.TRACKING TRACK ON	Rev.TRACKINGCONTROLTRACKRev.DISPONON	Rev.TRACKING CONTROL TRACK Rev.DISP ORDER ON ON ANALYSIS	Rev.TRACKING CONTROL TRACK Rev.DISP ORDER SCHEDULE ON ON ANALYSIS ORDER ANARYSIS を押して解除する	Rev.TRACKING CONTROL Mon TRACK Rev.DISP ORDER SCHEDULE AUTO ON ON ANALYSIS MAMORY ORDER ANARYSIS を押して解除する	Rev.TRACKING    CONTROL    Mon    Jan    10    10      TRACK    Rev.DISP    ORDER    SCHEDULE    AUTO    MAMORY    Image: Control of the second

Option Rev.TRACKING CONTROL ORDERANALYSISを解除する。